

ミステリ読書案内

2023. 10. 31 発行元

第525号 伊藤 剛

<https://mystery-dokuan.com>

ダシル・ハメット「ベスト表」(再掲)

ハードボイルドの生みの親、ダシル・ハメットの『ベスト表』を再度取り上げる。作品数がそれほど多くはないので、順番にそれほど議論の余地はないだろう。私が好きなのは何と言っても『血の収穫』。

ハードボイルドの始祖

以前の『ハメットの代表作』では『血の収穫』と『マルタの鷹』と『ハメット傑作集1』の三作を取り上げて紹介した。この三作を読めばハメット作品の特徴を理解することができると言えるだろう。

右の『ベスト表』の長編には6作挙げてあるけれども、最後の『ブラッド・マネー』は短編の寄せ集めで正式の長編と呼べないかもしれない。5編の長編はその後新訳版になって文庫に納められているようで、

それほど手に入りにくい本ではないと思う。身近な図書館にも置いてあるのではないだろうか。短編集の方がかえって手に入りにくいかもしれない。

今回の本の紹介では『デイン家の呪い』と『影なき男』を取り上げることにした。『血の収穫』や『マルタの鷹』に比べると世間の評価は低いけれども、ハードボイルド好きの私にはそれなりに楽しめる作品である。ハメット自身がピンカートン社の探偵として体験したことが、小説の中にどのように生かされてい

《ハメット・ベスト表》

《長編》

1. 血の(赤い)収穫 1929年
2. マルタの鷹 1930年
3. デイン家の呪い 1929年
4. ガラスの鍵 1931年
5. 影なき男 1934年
6. ブラッド・マネー 1943年

《日本での短編集》

1. ハメット傑作集1 創元
2. ハメット傑作集2 創元
3. 探偵コンティネタル・オブ ポケミス
4. 悪夢の街 ポケミス
5. 死刑は一回でたくさん 講談文庫
6. コンチネタル・オブ 立風書房

ったのかを研究するには恰好の材料である。「ハードボイルドの誕生」というミステリ史を理解していくには、どうしてもハメット作品を読む必要がある。

「デイン家の呪い」

1929年の作。長編第二作にあたる。私の手元にあるのはハヤカワ・ポケットミステリ236番。初版は1956年で、私の本は1975年発行の再版。村上啓夫の訳。コンティネタル・オブ(コンティネタル探偵事務所の私立探偵)が「私」として物語の視点になる。

冒頭、オブの「私」は謎の科学者エドガー・レゲットを訪ねる。保険会社からの依頼がコンティネタル探偵社に入り、オブが捜査に乗り出したのである。レゲットがガラスを着色する方法を研究していて、ホルステッド・ポーシャン商会から色の悪いダイヤモンドをきれいな色を変える仕事を請け負っていたという。五個預っていたダイヤモンドが盗まれてしまったのである。オブが庭の中を探すと草の中に一粒…。動きの中で、ダイヤモンド探しからレゲットの娘・ガブリエル探しに変化していく。ガブリエルは新興宗教にはまり込み、麻薬を使用するようになっていた。恋人だというエリック・コリンソンと共にオブはガブリエルを聖杯寺院から救い出して自宅に戻ったのだが…。自宅には警察が来ていて…。その後思いがけない手紙が披露されるのであった。その中に書かれていたのは、かつてフランス生まれのレゲットはデイン家の姉妹と付き合いだして、ガブリエルが生まれたこと。しかし、レゲットは事件を引き起こし…。事件はどんどん錯綜していく。

「影なき男」

1934年の作。私の手元にあるのはハヤカワ・ポケットミステリ109番。初版は1955年で、私の本は1983年発行の第3版。砧一郎の訳。原題は『The Thin Man』＝「やせた男」なのだが、日本語訳にした時に『影なき男』になった。搜索対象の男・ワイナントの実物になかなかどり着けないストーリー展開なので、『影なき男』の題名は英語名よりも物語の内容に即した印象になった。映画化され、好評だったので続編もつくられ、『影なき男』は更に世間に知られるようになった。

ニック・チャールズと妻のノラのおしどり探偵。オブものでもなく、スペードものでもなく、これまでの諸作とは雰囲気異なる。ひとつの章が短く、スピーディーな場面転換。会話のテンポもよく、映画のシナリオを意識した作りになっている。ニックとノラは探偵を止めて六年になる。ニューヨークでノラの父親が経営していた製材工場と軽便鉄道の仕事に精を出していた。かつての知り合い発明家のクライド・ワイナントの娘・ドロシーと酒場で出会ったのが発端。ドロシーは離婚した父親のワイナントに会いたいのと探してほしいと頼んできた。ワイナントの弁護士と連絡を取り始めたところ、ワイナントの秘書のジュリアが事務所で射殺されていた事実を知る。搜索を続けるのだが、ワイナントから手紙はくるけれども姿は見せない…。